学校番号	2101

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）はじめての中国語 （土曜講座）	1	全年次	使用しない

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・土曜講座開講にあたり、「開かれた学校」として中国語の学習を希望とする人を対象にした科目です。
・中国語を学ぼうとする人へ必要な語力を身につけるための授業を行います。
・会話教材には身近な場面設定をしました。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきり発音されれば、短く簡単な指示を理解することができる。	基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の中国語文を文法事項の知識も活用して、読み取ることができる。	基本的な語や表現を使って、日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。	基本的な単語や語句を正確に書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中国語初級及び中級の文法を理解し、日常生活を表現する際に活用できる。	日常的な生活に応じて適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。	中国語・中国文化への認識と理解を深めることにより、中国に親しみを感じるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前半	・発音記号 ・動詞「是」 ・自己紹介 ・動詞述語文 ・疑問文 ・助動詞「想」 ・動詞「喜欢」 ・動詞「有」 ・数字の言い方 ・動詞「请」	聞くこと	a.　新出単語を聞き取れるようにする。 b.　話し手の意図を把握することができるようにする。 c.　会話に必要なフレーズを聞き取ろうとしている。	ピンインテスト 小テスト
		読むこと	a.　本文を読んで必要な情報を読み取る。 b.　ポイントを捉える事ができる。 c.　本文を通して動詞「是」の意味や構造について，理解する。	音読テスト
		話すこと （やり取り）	a.　助動詞「想」「喜欢」を使って、話せるようにし、更にスライド制作し、発表する。 b.　簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c.　やり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a.　中国語で自己紹介文を書いて伝えることができる。 b.　簡単な語句や文を用いて書いている。 c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング 小テスト
後半	・動詞「在」 ・前置詞 ・年齢の言い方 ・時刻の言い方 ・動詞「可以」 ・方向補語 ・助動詞「会」「能」「得」 ・進行表現と持続表現 ・使役表現 ・「是～的」構文 ・「把」構文 ・存現文 ・受身表現	聞くこと	a.　新出単語を聞き取れるようにする。 b.　話し手の意図を把握することができるようにする。 c.　会話に必要なフレーズを聞き取ろうとしている。	声調テスト 小テスト
		読むこと	a. 本文を読んで必要な情報を読み取る。 b.　要点を捉えることができる。 a.　動詞「在」「可以」の意味や構造、進行表現と持続表現を理解する。	音読テスト
		話すこと （発表）	a.　学校生活について中国語で相手に話して伝えることができるようにする。 b.　簡単な語句や文を用いて話している。 c.　基本的な語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a.　「把」構文や受身表現を文章に書いて伝えることができるようにする。 b.　簡単な語句や文を用いて書いている。 c.　読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度